



新渡戸記念 中野総合病院だより

Nitobe Memorial Nakano General Hospital

1月号

令和7年1月1日号
427号

理念

新渡戸稲造博士の精神(誠意と
思いやりの心)を基にした医療
を誠実に実践し、疾病を抱えた
人を真心で支援する

基本方針

- ① 安全で質の高い医療の推進
- ② 急性期医療の充実
- ③ 地域医療の拡充と
地域医療連携の強化
- ④ 臨床研修指定病院としての機能の充実
- ⑤ 災害時医療の拠点病院としての機能の充実
- ⑥ 職員の教養・知識・技術の向上と待遇改善
- ⑦ 経営の安定化

新年のご挨拶

東京医療生活協同組合新渡戸記念中野総合病院 理事長 入江 徹也

新年明けましておめでとうございます。2025年の
年頭にあたりご挨拶申し上げます。

まず初めに2025年が皆様にとって素晴らしい1年
となりますよう心よりお祈り申し上げます。当院が
当生協創立者の一人、新渡戸稲造博士(当生協初代
組合長)の名を冠して「新渡戸記念中野総合病院」と
改名してから10回目のお正月を迎えました。当生協
は「新渡戸稲造博士の精神(誠意と思いやりの心)を
基にした医療を誠実に実践し、疾病を抱えた人を真
心で支援する」を理念として活動しています。大切な
ことは、改名は単に病院名が変わったことではなく、
この理念を掲げることが出来たことです。そして、
この理念こそ当生協の「精神的支柱」であり、明確な
「行動規範」であることです。私たちはこの理念を実行
する重い責務を果たさなければなりません。

私たちは今、自分たちが「新しい大きな動き」の中
に 있는ことを肌で感じています。この大きな動きは、
以前から少しずつ、漠然とした「変化」として、私たち
は心の中では気付いていましたが、それが徐々に確り
とした形になって表れて来ています。気候変動、予想
することが困難となって来た国内外の政治や社会の
動き、そして、私たち自身の行動様式や考え方・価値
観も知らない間に大きく変化して来ています。AIや
SNSの台頭などの科学技術の進歩、新型コロナウイルス感
染症を契機としたりリモートワークやWEB会議などの
行動様式の変化が「新しい大きな動き」の一因となっ
ていることは確実です。しかし、「新しい大きな動き」の
中心は私たち自身の考え方・価値観の変化ではない

でしょうか。時と共に私たちの考え方・価値観が変化
することは自然のことですが、変化してはいけない
ものがあると信じています。新渡戸博士の「人は人間
と人間とのみならず、人間以上のものと関係がある、
ヴァーチカル——垂直線的に関係のあることを自覚し
たい」という教え*は、この「新しい大きな動き」の中
に あっても間違えずに身を処すための「自己の確立」の
大切さを教えていると思います。

日本中の多くの病院が新型コロナウイルス感染症の影響から
回復せずに厳しい経営状況下にある中、2024年4月
から始まった働き方改革、2024年度診療報酬改定は
更に病院経営を圧迫しています。今後3年から5年
の間、医療の世界は再編成(生存と淘汰)という厳し
い試練を迫られることになると考えられます。この
試練を乗り越えるには、私たちは考えを新たにして、
如何なる困難にも対応できる新しい組織に変身しな
ければなりません。当院は2024年6月から山根副院
長が病院長に就任し新体制で診療に臨んでいます。
新体制の下で職員一同が一致協力して多くの困難を
克服し、その先に新病院建設を実現しなければならないと
考えています。この活動の中で最も大切なことは、
職員全員が当生協創立の原点に立ち返り、急性期
医療、特に救急医療に積極的に取り組むことである
と信じています。そして、2025年は当生協の存在意義
が問われている大切な年と考えています。

組合員の皆様にはどうかご指導とご支援を賜ります
よう心よりお願い申し上げます。

新年のご挨拶



謹賀新年

昨年6月より病院長を拝命いたしました。日頃の新渡戸記念中野総合病院のご支援を心より感謝いたしますとともに、本年もご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

本年令和7(2025)年は昭和百年にあたります。医師になる志を得て、昭和61(1986)年に東京医科歯科大学を卒業しましたが、昨年10月母校は東京工業大学と統合して東京科学大学(Science Tokyo)になりました。思い返せば、もう一つの母校、東京教育大学附属駒場高等学校も在学中に筑波大学附属駒場高等学校に改名され、11年前赴任した当時の中野総合病院も平成27(2015)年に新渡戸記念中野総合病院になりました。幾星霜を重ねて臨床医として精進して参りましたが、病院長としての職責を全うするために最前線から一旦身を引いて、わが力と判断の及ぶかぎり、入江理事長とともに新渡戸記念中野総合病院のマネジメントに尽くす覚悟であり、自身隔世の感がいたします。

新年あけましておめでとうございます

昨年は新年早々から思いもがけない事故や天災が起き、とてもおめでたい雰囲気ではありませんでした。今年こそ素晴らしいスタートを切りたいものです。

さて、医師の働き方改革が本格的に軌道に乗り、病院での医師の勤務状況も徐々に変わってきています。当院は毎日外科医が当直し、常時緊急手術が可能な体制が特徴でしたが、昨年からはこの体制を見直さざるを得なくなりました。この結果近隣の医療施設からの要望に今まで通り応えることが

新年あけましておめでとうございます

旧年中は、皆様に多大なご支援を賜り、看護部職員一同感謝申し上げます。

昨年は、アメリカ合衆国大統領選挙ではトランプ氏の返り咲き、国内では衆議院選挙での与党自民党の大敗等、政治的な変化が大きな年でした。世界で起きている紛争や物価高による生活への不安などが政治に変化を求めたのではないかと考えております。

このような混乱の中では病院運営も容易ではありません。燃料費、医療機器代、人件費等が増大し、経営の効率化を考

あけましておめでとうございます

謹んで新年のお慶び申し上げます。日頃より組合員の皆様をはじめ、地域の皆様、関係機関の皆様のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年は巳年で十干十二支では乙巳です。乙は「木」の要素で、草木がしなやかに伸びる様子や横に広がっていく意味を持ち、巳は神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルとされています。また、世界各国の救急車には杖に蛇が絡みついた「アスクレピオスの杖」がついています。これはギリシャ神話に由来し、生

病院長 山根 道雄

経営推進会議で職員にも伝えていますが、私は新渡戸記念という名前をととても大切に思っています。今年団塊の世代すべてが後期高齢者となり、高齢化社会が本格的に到来して医療の姿が大きく変化するなかで、多難な病院運営の舵取りを任された今、93年前の昭和7(1932)年に新渡戸 稲造博士らが当院を創立した原点に立ち返る必要があると考えています。当院の理念は新渡戸 稲造博士の精神(誠意と思いやりの心)を誠実に実践し、疾病を抱えた人を真心で支援することです。時代の流れの中で名前が変わろうとも、当院のビジョン(目指すところ)は羅針盤のように変わらずここにあります。病院だよりの表紙の最上段にある「踏み出そう新たなステージへ みんなの力が新渡戸の未来」のスローガンは、医療の質向上と新病院建設を目指すにあたり一人の職員が提案した合言葉ですが、理念の実現に向けてその心持ちにて職員皆でこれからも進んで参ります。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

副院長・外科部長 大野 玲

難しいことになってしまい忸怩たる思いです。その分、対応可能な時間はフル活動し、少しでもお役に立てるように、業務を効率化し生産性を高めていく所存です。

また、近年は外科を志す医学部生が年々減っており、昔の外科を知っているベテラン外科医にとっては頭痛のタネのようです。しかしながら、当院にはどの科にも非常に有能な医師が揃っています。どうぞ本年度も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

看護部長 中野 裕子

えることも重要な課題ではありますが、病院は「医療・看護の質を維持し提供する」ことが原点であると考えます。病院経営を安定的に運営するにも、医療・看護の質を担保し「新渡戸記念中野総合病院で診てもらってよかった」「入院してよかった」と多くの患者様に選ばれる病院になることが必要です。そのために職員一同一致団結し業務に励んでまいります。

末筆ではございますが皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

事務局長 横井 悟

命力の強さを表現しています。

昨年は新型コロナの影響がほぼなくなるなか、国内外で不安定さが露呈し、災害や異常気象がいつそうに厳しさを増した一年でした。当生協においては働き方改革における医師の労働時間の上限規制の対応など、医療の継続に苦勞した年でもありました。今年もこうした状況が続く可能性は高いと想像しますが、乙巳の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられているので、そうなるよう努力していきたいです。

新年明けましておめでとうございます

日頃より地域の皆様には多大なるご厚情を賜り心より御礼申し上げます。

石川能登の震災から始まった昨年でしたが、大谷翔平選手の米大リーグでの活躍という明るいニュースもありました。2016年、日本ハム時代の大谷選手が紅白歌合戦にゲスト審査員として出演を打診された際、出演する条件が「練習場を確保できること」だったと聞き、感心した記憶があります。少年の頃から日々たゆまない努力を積み重ね、前人未踏の50-50を達成した大谷選手が世界中から賞賛される勇姿

中野クリニック所長 佐藤 恵子

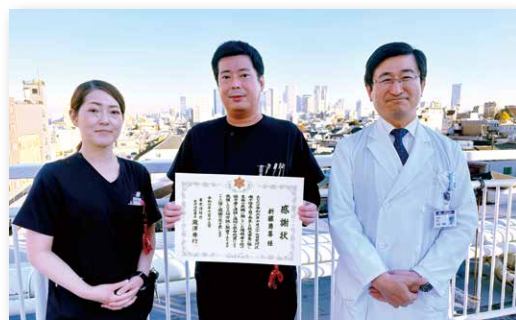
はとても感動的で、野球音痴の私も心励まされる思いがしました。

私たち医療従事者が身を置いている環境は引き続き厳しい状況であり、コロナ禍のような予測のつかない試練がまたあるかもしれませんが、医療安全に根ざした質の高い医療を目指して日々努力を積み重ねていきたいと思います。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

当院職員が人命救助により感謝状をいただきました

2024年10月27日、当院看護師 新藤勇喜さんが荒川区にあるコンビニ店内で倒れていた方を、救急隊が到着するまでの間、他の協力者と連携して心臓マッサージとAEDを用いた適切な救命処置を実施し人命救助に貢献しました。この人命救助に対して2024年11月13日東京消防庁荒川消防署長から感謝状をいただきました。



旬の食材や食のまめ知識をご紹介します!

栄養科通信 38

【イカとタコ】

今までは病院食の紹介でしたが、今後は「旬の食材の紹介」や「食材まめ知識」をお届けします。今回は「イカとタコ」についてです。

イカとタコの違いについて考えたことはあるでしょうか？

似ているようで違うイカとタコの共通点と違いをいくつかの視点で見えていこうと思います。

生物学的にはどちらも軟体動物に属している近縁種になります。発達した眼や神経、筋肉などが共通しています。

歴史としてはどちらも日本では古くから関わりのある食材です。どれくらい昔かというといカは奈良時代の文献に特産品として登場しており、タコは更に昔の弥生時代の遺跡にタコ壺と思われる土器が見つかったことがあるそうです。

栄養素としては両者とも大きな違いはありません。生の状態では高たんぱく質、低脂質、低炭水化物であ

ることが特徴です。

どちらも黒い墨を吐くことも特徴ですが墨にも違いがあります。

イカ墨は粘度があり水中ではその場に留まります。タコ墨はその逆でサラサラしており水中では広がります。この違いはイカ墨が「分身」、タコ墨は「煙幕」に例えられます。

ちなみにイカ墨料理は耳にしますがタコ墨料理はあまり聞きません。先ほど述べたようにイカ墨は粘度があり他の食材に絡みやすく、反対にタコ墨は絡みにくいということが理由にあるそうです。

それ以外にも入手難易度の差も関係しているそうです。捕獲の際イカ墨は体内に残っていることが多いですが、タコ墨はほとんど吐き出されてしまい体内に残っていないそうです。私もタコ墨料理は食べたことがないのでいつか食べてみたいものです。



「がん哲学外来」のご案内

当生協「新渡戸稲造記念センター」の樋野興夫センター長が全国に展開している「がん哲学外来」が当院でも開設されています。「がん哲学外来」は「がん」にまつわる様々な悩みを樋野興夫センター長との対話を通して解消する外来です。東京医療生活協同組合の組合員(ご家族)の方ならどなたでも無料で予約できます。

お電話で予約申し込みを受け付けています

電話 03-3382-1507
9時～16時30分(日曜、祝日を除く)

開催予定日 1/7(火)、1/9(木)、1/15(水)
1/20(月)、1/22(水)、1/29(水)
1回約50分(1日4組まで)

樋野興夫センター長による「言葉の院外処方箋」はこちら▶



ご意見をお寄せください

東京医療生活協同組合は、皆様のご意見を当生協の運営に活用させていただいております。皆様のご意見は右記宛先までお送りいただきますようお願いいたします。なお、ご意見をお送りいただきます際には、ご氏名に加えて必ず組合員番号(組合員証に第〇〇〇〇〇号と記載されています)をご記入いただきますようお願いいたします。

宛先

東京医療生活協同組合 渉外・広報課

住所 〒164-8607
中野区中央四丁目59番16号

メール syougai@nakanosogo.or.jp

FAX 03-3381-4799



新渡戸の言葉

昨年はいつ災禍が身近に起きても不思議はないことを改めて実感した1年でもありました。「一滴の水にも天地の恩寵あり、一粒の米にも万人の力こもり、我々は感謝して戴きます。」小・中学生の仏教系ボーイスカウトの頃食前に必ず朗読していた言葉ですが、今はその文言を深く理解することができます。

「厭までも世と共に移り、塵の世に交はりながら、品性を磨き以て人たるの義務を完うせねばならぬと思ふ。……気は高く心は潔く、世の毀誉褒貶をも顧みず、心の正しきと思ふ道を辿り行く所に世渡りの真味は存すると思ふ。……」

古人が月印水、水印月と云へるが如く、月と水とは殊更に交渉を開かんとする意もなきに、尚相互に照らし照らされ合ふて、此所に親交が行はれる。人生も亦高き理想を以て世を渡る人と、俗界に彷徨する人とは、暗暗裏に、互に結び着く。聖人と俗世の人との間は一見没交渉の如くであつて、而も決してさうでない。」映るとは月も思はず映すとは

みずも思はぬ広沢のいけ

夏山縦走の山歩きでは、貴重な水を得るために野营地から往復30分以上かけて汲みにも行くことも珍しくありませんし、互助の精神も山での危機管理の基本です。新渡戸博士の語る社会性(Sociality)のように、月と水の関係に例えられる如く意識しなくともお互いに常に響き合う関係でありたいと思っています。

新渡戸記念中野総合病院 病院長 山根 道雄



僕は平生、人間が此世に生れた以上は、既に母の胎内にある時から、兪棺を蓋ふて穴に入るまで、終始他人の世話を受け、又は他人の手を煩さないで、全く独立し或は孤立しては何事をも為し得ぬものであると信じてゐる。

『世渡りの道』序より

新渡戸 稲造

